

承認番号	4182
研究課題名	大腸癌に対する外科治療成績の観察研究
研究の意義・目的	大腸癌は日本で増加傾向にあり、主に手術で根治治療が指せる癌腫である。近年の手術器具の進歩、腹腔鏡手術、ロボット支援下手術など、手術技術の向上に伴って、より精緻な外科治療が行われるようになったが、これら外科治療の進歩と治療成績および周術期の因子との関係を検討し、その有用性について検証することを目的とする。
研究期間	承認後 ～ 2032年3月31日（西暦）
研究対象者の範囲	1997年4月1日～2027年3月31日（西暦）に大阪公立大学医学部附属病院にて大腸癌にて外科治療を受けた患者さまが対象です。
お願いする内容	大阪公立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 術前後の病態および全身状態、検査結果、手術方法など。
頂いた試料・情報の提供方法	得られた情報は匿名化され、個人情報保護されます。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科 研究代表者 永原 央
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科 研究代表者 永原 央
代表施設のURL	該当なし
研究の成果を公表する方法	公表しない
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科 永原 央（電話番号：06-6645-3838）まで電話にて連絡ください。